

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平5-277020

(43) 公開日 平成5年(1993)10月26日

(51) Int.Cl. <sup>5</sup>	識別記号	庁内整理番号	F I	技術表示箇所
A 4 7 C 7/74		C 6908-3K		
B 6 0 H 1/32	1 0 2 W			
1/34	F			

審査請求 未請求 請求項の数 2 (全 3 頁)

(21) 出願番号 特願平4-74424

(22) 出願日 平成4年(1992)3月30日

(71) 出願人 000000011

アイシン精機株式会社

愛知県刈谷市朝日町2丁目1番地

(72) 発明者 板倉正人

愛知県刈谷市朝日町2丁目1番地 アイシン精機株式会社内

(72) 発明者 田内比登志

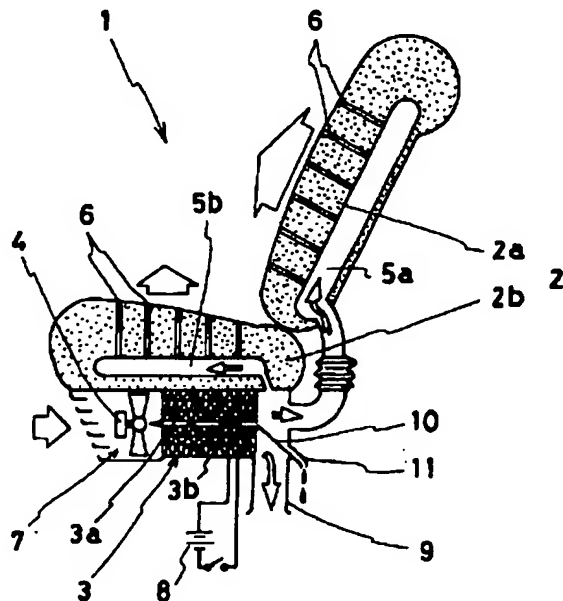
愛知県刈谷市朝日町2丁目1番地 アイシン精機株式会社内

(54) 【発明の名称】 自動車用シート

(57) 【要約】

【目的】 シートの位置の変化に対応することが可能な加熱および冷却機能を有する自動車用シートを提供することを目的とする。

【構成】 表面にエア吹出孔(6)が形成されたシート(2)と、シート(2)内に形成されエア吹出孔(6)と連通する空間(7)と、空間(7)に配設されたペルチエ素子(3)と、エア吹出孔(6)に向かって空気を送る空間(7)に配設されたファン(4)とを備えるものである。



能である。

【0016】また、エア吹出孔6は、むれ易い股や脇の下周辺部のみに設けても良いものであり、また、必要に応じてエア吹出孔6を部分的に開閉する手段を設けることも可能である。

【0017】また、本発明は自動車用シート以外にも、家庭用ソファ、ベッド等にも利用することが可能である。

【0018】

【発明の効果】本発明は、シートの内部にペルチエ素子が内蔵されているので、シートポジションの調整に障害となることがないので、いかなるシートの位置においても対応することができる。

【0019】また、ペルチエ素子により、加熱あるいは冷却されたエアがファンにより、エア吹出孔から吹き出されるので、夏期には冷たいエアをエア吹出孔から吹き出せるので発汗により高湿度感を感じることがない。

【0020】また、冬季には暖かいエアをエア吹出孔か

ら吹き出せるので、快適な車内空間を提供することができる。

【0021】また、自動車用エアコンと別に作動させることができるので、使用者の好みに合わせて快適な空間を提供することができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本実施例の構造を示す全体構成図である。

【符号の説明】

- 1 自動車用シート
- 2 シート
- 3 ペルチエ素子
- 4 ファン
- 5a 第1ダクト（連通路）
- 5b 第2ダクト（連通路）
- 6 エア吹出孔
- 7 空間（連通路）
- 9 排気ダクト
- 10 仕切り板

【図1】

